

山口県宅老所・GH協会
周南・下松・光地区&岩国・柳井地区 合同ブロック研修
(他ブロックからの参加も可能です)

災害時にグループホーム同士で助け合う仕組みについて ～協会内の互助制度を知り、災害時連携を考えよう～

令和8年度を迎えることが出来ました。本年につきましても引き続きよろしくお願ひいたします。

さて、BCP義務化となり、防災の取り組みを実施されていることと思いますが、認知症の人のことを考えると、被災生活は非常に困難だと心配されているのではないでしょうか。

また、我々職員も被災者となり、仕事に出られないなどの状況も十分考えられます。

被災したら、同じ立場の人が助けに来てくれたり、物品を届けてくれるといいのに・・・

実は、そんな仕組みが山口県宅老所・GH協会に作られています。

この仕組みの周知と、互いに助け合える関係性を目指し、県東部2ブロック合同の研修を行いました。

お申し込みは令和8年2月13日(金)までに、FAXかメールでお知らせください。

日時：令和8年2月17日 火曜日 13:30～15:30 受付 13:00～

会場：みどりが丘図書館（柳井市立柳井図書館） スタジオ2（柳井市柳井 3776-2）

※満車の場合は、一旦図書館のある丘を下り、川沿いすぐ左側の駐車場が使えます。

内容：災害時支援協定、CRJ（ケアレスキュージャパン）、会員相互の連携の3件について

申込情報：事業所名・連絡先電話番号・メールアドレス・会員または非会員の情報・参加者名

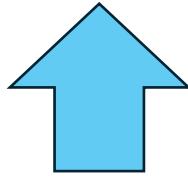
参加費：当協会会員 無料／非会員 3,000円（事業所あたり 当日集金）

お問合せ：グループホームさんぽみち 長安和美 電話 0820-56-8080



会場アクセス HP





グループホームさんぽみち
FAX : 0820-56-6556
Mail : ghsanpomichi@gmail.com

【研修名】 災害時にグループホーム同士で助け合う仕組みについて
【日時】 令和 8 年 2 月 17 日 (火)
13:30~15:30 (受付 13:00~)
【場所】 みどりが丘図書館 (柳井市立柳井図書館) スタジオ 2

事業所名	
電話番号	
メールアドレス	
会員の有無	<ul style="list-style-type: none">・会員・非会員 (当日 3000 円ご持参ください)
参加者名 (複数の場合全員)	
テーマ、講師への質問 などあれば	